

社名 : ティビーアール株式会社

代表者名 : 福井 宏海

事業分野・内容 :
組紐ロープ製造・販売、環境資材製造・販売

得意な分野 :
水質浄化

PR したい技術・製品・サービス 1

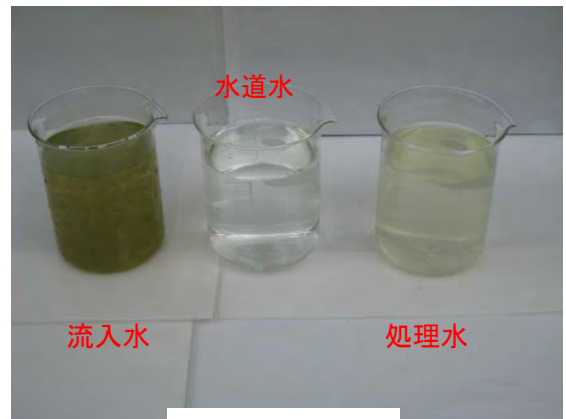
【名称】 バイオコード「BIO-CORD」による河川浄化

【特徴・性能・適用分野】

1. バイオコードを河川に設置することで河川の自浄作用を高めることが可能です。
2. バイオコードは細かい繊維を立体形状に編み込んだロープで、微生物を大量に固定することができます。
3. ロープ状なので河川に設置しても水の流れを阻害しません。
4. 軽いので設置やメンテナンスが容易に行えます。
5. 河川に直接設置する場合は設備が必要ないので安価に浄化することができます。



バイオコード



流入水と処理水



納入事例

【導入するメリット/アピール・ポイント】

「川の水が汚く、公衆衛生的に問題が発生している。」

「観光地を流れている河川が汚いため悪臭や景観不良で観光客を呼び込めない」

といった問題は、下水道や浄化槽が普及していない発展途上国ではどこでもある問題です。

下水道を普及させる計画はあるが、実際に下水管路が敷設されるまでには、まだ 20～30 年かかります。そこで、下水道を普及させるまでの間の生活排水対策としてバイオコードを用いた河川浄化システムは安価に、且つ、すぐに導入が可能です。

ジャカルタ市内 PLUIT 地区にて導入した実績あり。

現在、ジャカルタ市内 KOTA 地区にて浄化施設導入を計画中。

施設の維持管理で継続的に仕事を受注できる。

地域住民への環境教育の施設としても活用できる。



ジャカルタ市内の設置例
施工は 1 日で完成



JICA と TATA AIR の見学風景

今後、インドネシア共和国において興味のある事業の形態(複数可)

- (A): 製品輸出・販売 B: 現地生産(自社工場/相手先工場/他) C: 技術面等での提携先探索(含 共同研究)
D: 情報源(現地コーディネータ/ビジネス・アドバイザー)探索 E: その他(要記述)

具体的な事業形態

相手先としてイメージする企業・団体の業種・業態等 :

自治体が客先となるため、コンサルタント会社と技術提携をし、実際の販売窓口となる販売代理店を探している。

【導入実績】(用途) 河川浄化

【国内】 300 か所以上

【海外】 中国、マレーシア、インドネシア、ベトナム、韓国

主な保有特許

バイオコードに関する特許は 11 件、内、河川浄化については 2 件、製造方法については 1 件
濾過については 2 件、その他について 6 件

主な受賞歴

「1996 ニュービジネス大賞(環境賞)」 「1997 科学技術庁官賞」 「テクノフロンティア愛知 1999 最優秀賞」
「2011 愛知環境賞(銅賞)」 「2016 はばたく中小企業・小規模事業者 300 社」

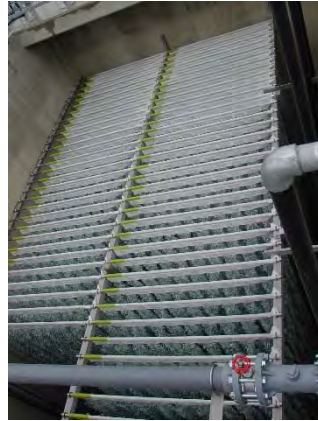
【名称】 バイオコード「BIO-CORD」による工場排水処理

【特徴・性能・適用分野】

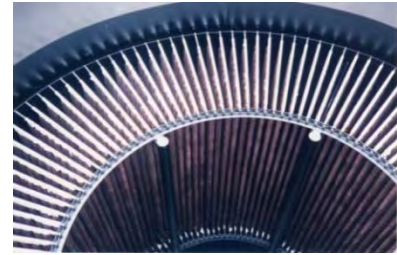
1. バイオコードは活性汚泥と併用することで微生物の濃度を 2 倍以上にすることが可能です。そのため、排水処理における生物処理槽の処理能力を向上させることが可能です。
2. バイオコードは活性汚泥法と比較すると余剰汚泥の発生量を半分以下にすることが可能です。
3. バイオコードを用いると微生物を固定できるため、難しい運転技術が不要になります。
4. 適用分野は、食品工場・化学工場・半導体工場・自動車工場・製紙工場などの工場の排水処理。生活排水処理。



BIO-CORD SP-100



自動車工場の排水処理



食品工場の排水処理

【導入するメリット/アピール・ポイント】

1. 難しい運転管理が不要になるため、排水処理における人件費を削減できます。
2. 微生物を増やすことで安定した処理が可能になるため、排水処理におけるトラブルが改善されます。
3. 余剰汚泥が半分以下になるため、汚泥処分費が削減できます。
4. 窒素の処理も可能です。

今後、インドネシア共和国において興味のある事業の形態(複数可):

- A: 製品輸出・販売
 B: 現地生産(自社工場/相手先工場/他)
 C: 技術面等での提携先探索(含 共同研究)
 D: 情報源(現地コーディネータ/ビジネス・アドバイザー)探索
 E: その他(要記述)

具体的な事業形態

相手先としてイメージする企業・団体の業種・業態等 :

プラントメーカー、商社

【導入実績】(用途) 食品工場、メッキ工場、自動車部品工場、染色工場、製紙工場、レストラン、ゴミの埋め立て処分場

【国内】 300 か所以上

【海外】 中国、韓国、台湾、ベトナム、インドネシア、タイ、バングラデシュ、アメリカ、カナダ、インド、イスラエル、ルワンダなど

主な保有特許

バイオコードに関する特許は 11 件、内、河川浄化については 2 件、製造方法については 1 件
濾過については 2 件、その他について 6 件

主な受賞歴

「1996 ニュービジネス大賞(環境賞)」「1997 科学技術庁官賞」「テクノフロンティア愛知 1999 最優秀賞」「2011 愛知環境賞(銅賞)」「2016 はばたく中小企業・小規模事業者 300 社」

その他、自社のインドネシア共和国における事業に関する特記事項

現在、JICA からの委託を受けて河川浄化の事業を実施中です。プカシの DINAS TATA AIR がカウンターパートになって、実証試験を行う計画です。

企業情報

社名（和）： ティビーアール株式会社

社名（英）： TBR Co., Ltd.

ウェブサイト：<http://www.tbrjp.co.jp>

所在地 〒442-0844 愛知県豊川市小田渚町 4 丁目 63 番地

電話：(0533) 88 - 2171

ファクス：(0533) 88 - 6219

Mail アドレス：info@tbrjp.co.jp

相手国企業からの直接の問い合わせの可否：

電話： 可（問合せ言語 日本語・英語・インドネシア語・その他（語）） ・ 不可

Mail： 可（問合せ言語 日本語 英語・インドネシア語・その他（語）） ・ 不可

窓口（部署） 環境事業部 （役職） 部長代理 （氏名） 木下稔久
上海副所長 王文暉

電話：(0533) 88 - 2171

ファクス：(0533) 88 - 6219

メール：info@tbrjp.co.jp

これまでのインドネシアでの事業活動(複数可)：（開始時期： 2014 年 11 月）

A: 製品輸出・販売 B: 現地生産(自社工場/相手先工場/他) C: 技術面等での提携先探索(含 共同研究)

D: 情報源(現地コーディネータ/ビジネス・アドバイザー)探索 E: その他(要記述) F: 無し

その他記述欄： JICA の普及実証事業にて、ジャカルタ市内の河川浄化の事業化に取り組んでいる。

(ICETT 使用欄)